

第98号

し ら さ ぎ

昨年度を振り返る

施設長 藤村 友弘

今年に入ってから降雪量も少なくこのまま春を迎えてくれると良いのにと思っていました。二月十日から十一日にかけて当施設では二メートルを超すほどの積雪があり、職員の通勤に支障が出たり、通勤車両の駐車スペースの確保が間に合わず迷惑を掛けたこともありました。当施設の地域的な悩みのひとつでもありません。積雪による人命被害がなかったことが幸いです。

さて、昨年七月二十六日に起きた相模原市津久井やまゆり園での事件では、死者十九人・負傷者二十六人という多くの方々が犠牲となりました。当施設も同じ運営形態であり、他人事ではありません。対策を検討し、今できること、やるべきことは何なのかを十分検討した結果、昨年の十二月二日に京丹後警察署のご協力のもと、防犯訓練を実施しました。警察署員が扮する不審者が、施設の建物内へ侵入、その際の対応方法について実際に即した研修内容でした。不審者への問いかけを行ない、刃物等所持していることを想定

し、身の安全を第一に考え、椅子等で防御したり、今回施設に備えたサスマタを使用して不審者の行動を制限する方法を教えて頂きました。施設内の利用者の方や職員への周知の仕方、警察への通報についても教えて頂きました。私自身、初めての経験でありかなり動揺しましたが、実際にはどこまで冷静に対応できるかわかりませんが、改めて利用者の方・職員の命を守ることを大変さと大切さを実感させられました。事件が起きない事を願いつつ、今後も継続してこの様な訓練を実施していきます。

また、防犯上について当施設の問題点を伺うと、フェンスがない(囲われていない)・扉がない・防犯カメラがない・緊急連絡システムがないなど防犯上何もないとの指摘を受けました。それを受けて早速、施設外観全体が監視できるように防犯カメラを十八台設置する計画を立てました。折しも、国では防犯対策に対して平成二十八年度補正予算が組まれ、当施設もその社会福祉施設等施設整備費補助金の交付を受け三月

末工事完了とすることができました。まだまだ万全とは言えませんが、これからも防犯に対する意識を高く持ち続けていきます。

防災マニュアルについても、昨年末から見直し作成に取組み、土砂災害を想定した訓練を実施しました。また、水害・土砂災害から利用者の生命を守るための災害気象情報の活用の方や、様々な災害に対処するための計画を策定中です。少しでも早く完成させ、いかなる時もある確かな判断ができ利用者の生命が守れるように対応を進めます。

まだまだ、多くの課題はありますが、優先順位を考へ着実に進めていきたいと思っておりますので、今後ともご理解とご協力を宜しくお願い致します。



防犯訓練

支援部主任 永岡 宏文

昨年七月、神奈川県障害者施設「津久井やまゆり園」で多くの死傷者が出た事件がありました。私達職員も不審者が侵入して来る事をあまり想定しておらずとても驚きました。この件を受け、学園でも不審者が侵入してくる事を想定した防犯訓練をしようということになり、京丹後警察に協力をお願いして十二月に防犯訓練を実施しました。

日中に玄関から刃物を持った不審者が侵入するという想定で行いました。不審者に扮する警察官の迫真の演技に、訓練の空気が一変し、初めて不審者対応にあたる職員は右往左往し、何名かの職員が刃(偽物ですが)に倒れましたが、なんとか不審者を二〇番通報でかけつけた警察と共に取り押えました。



今回初めての防犯訓練で改善しなければならぬ事が多々ありました。今後、定期的に訓練を実施し、利用者及び自分の命を守る様に防犯意識を高めていきたいと思っています。



人数が少なかつた為、節分担当で臨時鬼役を追加させました。鬼役の方は、皆さんとても乗り気で、どんな格

春を告げるお便り 鬼は外、福は内

生活支援員 吉田 あかね

謹啓 遥かに残雪を望むとはいえず、春眠の快い季節となりました。ご家族の皆様を始めあゆみが丘学園に關係する多くの皆様にはますますご健勝のことと存じます。幸いにもあゆみが丘学園 同も、おかげさまで大過なく過ごしておりますので、安心して下さいませ。園に季節の上での春を告げる恒例の新年会はインフルエンザで残念にも中止の止むなきに至り、食事会として行われました。しかし、節分は例年通り本物の節分には二日早い二月一日に行う事が出来て、無事に立春を迎えました。今年の年男・年女の方に鬼役をお願いしましたが、今年は

ほつとはあと展を 終えて

生活支援員 田中 静

昨年の十二月の初め、ほつとはあと展が京丹後市役所後山庁舎で開催されました。このほつとはあと展というのは、障害者週間(毎年十二月三日から九日)に合わせて、市の作業所等で作られている製品や、障害のある方が作られた様々な作品を展示するもので、あゆみが丘学園も毎年参加しています。市の広報誌や新聞の記事などで毎年取り上げられている為、ご存知の方も多いのではないのでしょうか。



ところで、学園としては何度も参加しているほつとはあと展ですが、私にとっては今回が初めての担当。「何を展示すればよいのだろう...こんなことならこれまでの展示をもっとしっかり見ておけばよかった...」と若干後悔しつつ(笑)準備を始めたのですが、準備を進める中で、これまで絵を描いているのを見たことのない利用者さん



好をしようかと楽しそうに着替えてくださいました。その頃、迎え撃つ利用者さんはホーム活動中でしたが、鬼がいつ来るのかとそわそわ落ち着かない様子でした。

いざ鬼がホーム活動中の利用者さんの所へ出沒すると、しっかりと落花生を投げた準備をされておりましたが、少しひるんでしまった鬼達でしたが、すぐに元を取り戻して、学園内は鬼と人が入り乱れて、興奮の坩堝と化してしまいました。更に勢い余って、事務室・医務室・厨房まで鬼は回りまわりました。ブナの木では手作りの新聞紙を丸めて作った大きな豆が準備されており、これには鬼達も驚き「参った」と学園を去って



が絵を描いてくださったたり、「これも持つて」と折り紙や絵等、どんどん作品を持ってきてくださったりと、普段とは違う利用者さんの二面に触れ、改めて学園の利用者さんの魅力に気付くことができたと思います。協力してくださった利用者さん、見に来てくださった皆さん、本当にありがとうございました。

かすみ草ホーム おやつ作り

生活支援員 西村 美穂

二月十五日におやつ作りをしました。バレンタインの次の日なので、みんなで話し合った結果、チョコレートのカップケーキを作りました。

当日は、利用者さんに上手に生地を混ぜてもらい、その生地を一人ずつ、カップに入れていただきました。オーブンに入れてから、十分くらいすると、いい匂いがして、焼きあがるのが待ち遠しく、何度かオーブンをのぞき込む利用者さんもおられました。ふわふわの



カップケーキを並べ、ジュースと一緒にべろりと食べました。

レシピを載せておきますので、是非御家でも作ってみてください。♥

材料 (三〜四cmのもの十二個分)

- ☆ホットケーキミックス.....一五〇g
- ☆砂糖.....五〇g
- ☆バター.....五〇g
- ☆牛乳.....一〇〇cc
- ☆卵(M).....一個
- ☆ココアパウダー.....大さじ一
- ☆粉砂糖.....適量
- ☆バニラエッセンス.....適量
- ☆チョコチップ.....適量

作り方

- ①バターをレンジで溶かす。オーブンを一八〇度で予熱する。
- ②ホットケーキミックスの中にバターを加え、牛乳、卵、砂糖、バニラエッセンスを加えてよく混ぜる。ココアパウダーを加え混ぜる。
- ③カップの中に②を流し入れ(六分目まで入れる)チョコチップを飾る。
- ④余熱したオーブンで二〇分焼く。(焼けたら必ず串を差して生焼けでないかチェック)

利用者のH.Mさんの感想

おやつ作りで、カップケーキ作りをしておいしかったです。たのしかったです。またもう一度やりたいです。次は、ちがうものを作りたいです。



きました。学園内には、大きな声で「鬼は外、福は内」と大合唱が響いていました。撃退された鬼と共にインフルエンザも去っていききましたので、学園に安心と安全が蘇り、平安な日々の中に立春を迎える準備は万般整えることが出来るようになった次第です。本格的な春が始動しました。その一助となる季節行事を成功裏に終えることができて、幸せです。きっと今年も素敵な一年になることでしょう。末筆ながら、鬼役で大活躍された方々と読んでくださった皆様の御多幸を深甚よりお祈り申し上げます。敬白

三月三十一日 新年会・節分担当

読者の皆様へ

ブナの木寮食事会

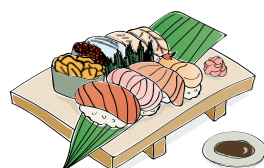
生活支援員 横谷 慶子

二月中旬この冬の寒波の襲来で、大雪の中に閉じ込められたブナの木寮でしたが、その雪も道端に残っているだけとなった二月二十二日、ブナの木寮の調理実習、ではなく食事会を行いました。本来なら、利用者と支援員で食べたい物を調理し昼食を食べるのですが、年々調理の出来る利用者が減り続け、二昨年より、調理抜きの食事会へ変更しておりました。今年



は利用者全員に希望を伺った結果、握り寿司に衆議一決。お寿司屋さんのメニュー表をみて自分の希望するお寿司を注文し、園内で会食する形となりました。利用者、支援員等併せて三十名を超えるブナの木寮、皆で揃って外食も出来ない事もあって、園内ではありますが普段と違う食事を楽しむ事が出来ました。利用者の喜ぶ顔に免じて、夕食に残食が多々あった事をお許しください。

本年度も皆で変わりなく食事が出る事を願いつつ、本格的な春の到来を夢見ているブナの木寮です。「快食・快眠・快便」(コスモスホーム目標)で「健康第二」(しらかばホーム目標)を旨として生活していきたいと思っています。



平成29年度ホーム担当

| | | | | | | | | |
|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| かえでホーム (5名) ○永岡宏文・奥田大介 稲鍵直人・上田澄代 齋藤幸子 | もみじホーム (4名) ○福田圭介・藤村秀平 下戸まり子 坂根有美子 | わかたけホーム (4名) ○井上俊文・吉田雄三 今西省三・田中静 | まつのきホーム (4名) ○井戸本博・中西盛人 井田孝茂・野木美春 | かすみ草ホーム (3名) ○岡田文江・吉田あかね 末富元子 | たんぽぽホーム (4名) ○中西ひとみ・西村美穂 片岡倫子・池本杏奈 | すみれホーム (4名) ○安里仁美・藤村文美 永岡直子・辻田彩加 | しらかばホーム (7名) ○牧野武範・藤田泰弘 佐野勉・田中慎吾・横合慶子 相見八重香・仙頭由起子 | コスモスホーム (4名) ○松崎美紀・小幡江里 中村朋子・増田由巳子 |
|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|

※○はリーダー



事務だより

平成二十八年十二月十一日
平成二十九年二月二十八日
(敬称略)

【寄贈】
和泉秀雄、井上美佐枝、井上航、今井久男、社会福祉法人こころみる会、たかた、丹後大宮ゆう薬局、中井律子、野村芳昭、三菱電機ビルテクノサービス(株)、山岡義信、山口勇、(株)ゆう建築設計事務所

【寄付】
野村理容院、医療法人社団 山吹会

お知らせ

【退職】
◎生活支援員 小山恵
平成二十九年二月二十一日付け

安達良史、安達酒店、安達電気、新井孝弘、芦田完二、五十嵐屋商店、生野電気、石河(有)、いととめEAT店、稲岡嘉郎、稲岡晴子、岩佐利夫、今西久野、梅田歯科医院、エナジーランド大宮、えびす電気工事店、エルクラブ・オオミヤ、大西勲、大宮北保育所、大宮第一小学校、大宮第一小学校PTA家庭教育委員会、大宮南保育所、岡島三協製作所、岡田喜美子、オギノ電機、お茶のみ友だち、小笹フサコ、掛津区観光部、金子産業(株)、河内山豊美、京都日産自動車(株)、小池食料品店、河野哲朗、小西デンキ、コマキデンキ、米トウタイル、後藤鉄工所、笹岡昭義、笹岡儀和、サニーマイランド、シラキ(株)、末次電気商会、宋徳建設(株)、玉木明司、大同宏子、でんき館やました、西田建設、西原謙次、畑中酒店、林範尚、番場電気商会、日達利雄、平井電気、平林かよ子、フリースク、フルーツ王国やさか、堀敏雄、堀博昭、堀保彦、堀江栄志、堀鉄工所、ホリロク(株)、マジカル、まるぜん書店野田川店、峰山鉄工所(株)、宮尾倍行、宮津生コンクリート協同組合、村井春雄、矢野辰雄、矢野博、ヤマモト電化サービス、由利徳七、よざ電気(株)、吉岡電気工業、吉田電気商会、吉村食料品店、(株)吉

リサイクル作業

(アルミ缶・銅線・ヘルマック・古紙回収)
ご協力いただいた方

平成二十八年十二月十日
平成二十九年二月二十八日
(敬称略)

編集後記

吹き去る風の中に暖かな春の息吹が感じられる季節となりました。春眠暁を覚えず、という言葉もあるように、暖かくなってくるとなぜかウトウトと、眠たくなってしまうですね。けれども、東洋医学では、冬はゆっくり休み、春は早寝早起きをして、朝日を浴びる習慣を作ることが健康に良いと考えられているそうです。心地よい「春眠」も捨てがたいですが、早寝早起きで生活習慣を整え、また、美味しいものを食べ、たくさん笑い、いろんなことに挑戦し、心身共に健康な状態で充実した新年度を送ることができるようになっていきたいものです。

岡設備、(株)吉岡商店、(株)ルコモコ、ローソン大宮町周知店、ローソン男山店、BGRセンター、明田・遊・五十河・芋野・口大野・尉ヶ畑・三重・森本・吉沢地区の皆さん、保護者の皆さん